

本校の教育目標:「知性を磨き」「意志を鍛え」「健康な心とからだをつくる」



木曽中学校だより

2026年度—1月号—

令和8年1月8日発行
町田市立木曽中学校
校長 大山 茂登

Tel. (042) 792-3081

Fax. (042) 791-5984

教育目標の達成を目指して ～今年も本校の教育活動にご協力をお願いいたします～

校長 大山 茂登

あけましておめでとうございます。皆さまにとって、去年はどのような一年でしたでしょうか。寒さも厳しい折ではありますが、健やかに新しい年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。

2026年の幕開けにあたり、私たち教職員一同は、子どもたち一人一人の成長と未来への希望を胸に、新たな気持ちでこの一年をスタートさせております。去年は、さまざまな行事や活動を通じて、子どもたちが仲間と協力し、挑戦する姿が多く見られました。今年もその経験を土台に、より一層の成長を促してまいりたいと考えています。

「知性を磨き 意志を鍛え 健康な心とからだを作る」—これが本校の教育目標です。

【知性を磨き】学習や思考力を高めることを指します。知識を深めるだけでなく、論理的思考や問題解決能力、創造性なども育むことを含みます。知性を磨くことで、自らの考えを明確にし、社会や未来の課題に対応できる力を養ってほしいという願いが込められています。

【意志を鍛え】自分の感情や衝動、行動を適切にコントロールし、目標や価値観に沿った行動を選択できる能力や、目標達成に向けて粘り強く努力を続ける力を育むことです。困難や誘惑に負けず、継続的に努力できる精神力を養うことで、自立心や責任感を高め、自己成長を促していきたいと考えています。

【健康な心とからだを作る】精神的な安定や心の健康、身体を健康を維持・促進することを意味します。バランスの取れた生活習慣や適度な運動、良好な人間関係を築くことを通じて、心身ともに健やかであることを目指します。

本校の教育目標には、知性と意志の両面を高め、心身の健康を維持することで、バランスの取れた人間に成長してほしいという願いが込められています。これらの力を身に付けることで、社会での活躍に必要な基盤を築き、自己実現を図っていくことを目指しています。

また、木曽中学校の活動では、将来社会人として必要な力を養うためのさまざまな仕掛けが随所に用意されています。新しい年を迎え、子どもたちはそれぞれの目標や抱負を胸に、新たな気持ちで一年をスタートさせていることと思います。

私たち教職員一同は、子どもたち一人一人が夢や希望を持ち、自信を持って前進できるよう、全力で支援してまいります。保護者の皆さまには、引き続き子どもたちの学習や生活を温かく見守り、励ましの言葉をかけていただけると幸いです。地域の皆さまには、学校行事や活動へのご協力をお願い申し上げます。皆さまのご支援とご協力が、子どもたちの健やかな成長にとって何よりも大きな力となります。

最後になりましたが、今年も皆さまにとって実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新しい年の始まりにあたり子どもたち一人一人が夢や希望を持ち、自信を持って未来へと歩み続けられるよう、教職員一同、全力で支援してまいります。皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和 7 年度木曾中学校第 2 回学校評価保護者アンケート(回答数：128)

【町田市共通質問】 A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえばそう思わない
D：そう思わない E：わからない(%)

		A・B	C・D	E
1	学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	99.2	0.8	0.0
2	学校は、保護者や地域の方に対して教育活動に関する情報発信をしている。	87.5	7.0	5.5
3	学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。	79.7	5.5	15.6
4	学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者や地域と一体となって子どもたちを育てている。	74.2	8.6	17.2
5	お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。	70.4	25.0	4.7
6	お子様は、自らすすんで宿題や家庭学習に取り組んでいる。	61.7	36.0	2.3
7	お子様は、自らすすんで読書をしている。	30.4	68.7	0.8
8	お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	35.1	61.8	3.1
9	お子様は、ICT（学習機器）を週 3 回以上活用している。	36.7	39.1	24.2
10	学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	75.0	10.9	14.1
11	お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	85.2	13.3	1.6
12	お子様は、あいさつをきちんとしている。	90.6	7.1	2.3
13	お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	93.8	5.5	0.8
14	お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	75.0	21.1	3.9
15	お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。	81.2	17.9	0.8
16	お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	80.5	18.7	0.8
17	学校は、小・中学校の教員が互いの授業を見て情報交換したり、中学生が小学生に対して部活動見学や学校説明会を実施したりするなど近隣の小学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	79.7	6.3	14.1
18	学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	86.7	4.7	8.6

【質問】 4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：思わない (%)

		4・3	2・1
1	学校だより等の各種おたよりやホームページは、情報をわかりやすく発信していると思いますか。	86.7	13.3
2	家庭での学習は計画的に取り組んでいると思いますか。	53.9	46.1
3	学校は、計画的に学校以外の人材を活用していると思いますか。	67.2	32.8
4	学校は、様々な困り感を有している生徒に対して、必要な支援等を行っていると思いますか。	74.2	25.8
5	生徒は日常的に運動したり体を動かしたりしていると思いますか。	80.5	19.6
6	生徒や、災害等の危険に対して、自らの安全や安心を保つように対応できていると思いますか。	78.1	21.9
7	学校は、生徒の様々な課題や生活指導において組織的に対応していると思いますか。	80.4	19.5

【保護者学校評価保護者アンケート自由記述欄から】

①日々の生活については、生徒に問題を起こさせないことを目的にした縛りが多いように感じます。本当の意味で生徒に考えているのか、考える余地があるのか、その点について少し疑問を持っています。②部活動のおかげで、たくさんの学びがあり、達成感も感じる事ができたようです。③定期考査で試験をするだけでなく、細やかに小テストや宿題などで学習習慣や学習方法についてご指導があったら良かったのでは、と入試を目前に控え感じています。④どんな学習方法や復習方法、予習などをしたらいいのか具体的に教えてもらえたりするとありがたいかもです。⑤Chrome ブックのフィルターが厳しすぎて、戦争などの題材の宿題が全く出来ないといってました。課題や宿題を出す前に、機器の設定の見直しをしてから出して欲しいです。⑥近隣小中学校より木曽中学校ホームページの配信、更新が少なく普段の生徒の様子、修学旅行、校外学習等の様子が伝わっていない気がします。可能であれば更新頻度を増やしていただければと思います。ご検討の程よろしくお願い致します。⑦教師の方が挨拶をきちんとしていない時があるそうです。⑧面接の練習は全員必要なののでしょうか？⑨学校のお手洗いに初めて入ったのですが、とても綺麗でビックリしました。⑩質問には関係しませんが、部活の再登校のシステムを考え直してほしいです。一度帰宅して部活に行ってますが、学校から家が遠く、帰宅後すぐに家を出る状態です。また帰宅すると部活に間に合わず知り合いの家に行ってる子もいるようです。来年度以降学区も広くなるようなので、うち以上に学校から家が遠い子増えると思います。生徒を見る大人の目が無いなど再登校にも理由はあるかと思いますが、検討してもらいたいです。⑪一部の先生方の子どもたちに対する接し方が威圧的なのが気になります。あと、校則や暫定的に出来たルールに対し根拠の説明のないものが多いです。ヘアゴムの色とか靴下の長さとか学校生活になんの関係があるのでしょうか？⑫ルールについても押し付けにならず根拠を子どもたちに示して議論の余地を与えて頂きたいです。(ルールの縛りは厳しいが、子供達が主体的に行動しないと苦言を呈されるのは矛盾しているような) また、本アンケート結果の共有と課題に対する進捗を公開していただけるようお願いいたします。⑬給食の食べる時間が短いことです。⑭英語は好きですが、授業は変わらず楽しくないようで、もっと同じ目線でご指導頂けると、子供達ももっと学びたい意欲が出るのではないのでしょうか。また、定期考査で、他の保護者が出した意見に激しく同意ですが、9教科を短期間で膨大な範囲を出すのは重荷過ぎます。テストの前日にやっと範囲が終わる教科が複数あったりで、常識的に考えておかしいです。副教科は実技が主なはずが、5科目と同様ペーパーテストも範囲広く細かく出されるのは、負担が大きすぎます。副教科は授業内の小テストで、定期考査は5教科に集中して勉強できるようにしたらいかがでしょうか。⑮従来のやり方で子供達の学習能力は上がっているのでしょうか。副教科も同等の勉強量が必要となると、内申でも受験でも必要な5教科はおろそかになりかねません。今一度効率よく無理のないテストの出し方をご検討頂ければ幸甚です。

"

【学校評価・保護者の皆様のご意見への回答】

- ① 日常生活のルールについてのご意見も真摯に受け止めています。「なぜ必要なのか」を生徒と共に考え、主体性を育てる指導をより一層大切にしていまいります。
- ② 部活動を通して多くの学びや達成感を得られたとのこと、何よりです。これからの学校生活や進路にも生かしてほしいと願っています。
- ③ 小テストや宿題等を通した学習習慣づくりについてのご指摘、真摯に受け止めています。日常的な評価と支援の在り方について、教科で共有してまいります。
- ④ 復習や予習の方法について具体的な助言がほしいとのご意見、今後の学習指導に生かしてまいります。教科担当から伝えるなど学習の仕方そのものを支える指導を大切にしていきます。
- ⑤ Chromebook のフィルタリングについてのご意見、ありがとうございます。安全面と学習の必要性の両立を図るため、設定や課題の出し方について引き続き検討してまいります。

- ⑥ ホームページ更新についてのご意見、ありがとうございます。生徒の様子がより伝わるよう、更新頻度や内容の充実を検討してまいります。
- ⑦ 教職員の挨拶についてのご指摘、重く受け止めています。改めて全教職員で意識を共有し、基本的な姿勢を大切にしていまいります。
- ⑧ 面接練習についてのご質問ありがとうございます。将来に向けた力を育てる学習の一環として位置付けています。内容や方法については今後も検討してまいります。
- ⑨ 校内環境についてお褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。生徒が気持ちよく過ごせる環境整備を今後も続けてまいります。
- ⑩ 部活動の再登校についてのご意見、ありがとうございます。安全面や実情を踏まえ、より良い在り方について今後も検討してまいります。
- ⑪ 一部教職員の接し方や校則・ルールについてのご意見、真摯に受け止めています。ルールの目的や根拠を丁寧に伝え、生徒の納得と主体性を大切にしていまいります。
- ⑫ ルールについては、生徒と共に考え、より良い在り方を模索してまいります。また、アンケート結果の共有方法についても検討いたします。
- ⑬ 給食時間についてのご意見、ありがとうございます。生徒の健康と成長の観点から、準備時間も含めた給食時間の確保について検討してまいります。
- ⑭ 英語授業や定期考査についてのご具体的なご意見、ありがとうございます。生徒の負担や学習効果を踏まえ、評価やテストの在り方について教科・学校全体で見直しを進めてまいります。
- ⑮ 学習量や評価方法についてのご懸念、真摯に受け止めています。生徒が無理なく力を伸ばせるよう、より効果的で現実的な指導と評価の在り方を検討してまいります。